

日本文化財科学会第41回大会 セカンドサーキュラー

2024年6月17日発行

日本文化財科学会 会長 今津節生 第41回大会実行委員会 委員長 小林和幸

1. 開催要項

会員の皆様におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本文化財科学会第41回大会・2024年度総会は、青山学院大学を会場として下記のように開催いたします。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、会員外の方の参加も歓迎いたしますので、関心をお持ちの方にお知らせいただきますよう、 併せてお願いいたします。

2. 発表形式

[口頭発表]

発表時間は12分、質疑応答3分の計15分です。

プロジェクターとスクリーンをご使用いただけます。発表データはUSBメモリに記録してご持参いただき、発表当日のセッション開始前までにプレゼンテーション用のノートPCにご準備ください。 データはPPT形式あるいはPDF形式を基本とします。

[ポスター発表]

7月27日(土)と28日(日)の両日入替制です。 ポスター掲示時間およびコアタイムは以下の通りです。 発表番号は追ってプログラムでご案内いたします。

〈発表番号奇数〉掲示時間 27日 11:00~15:00(17:30までに撤収してください)

コアタイム 27日 13:10~14:10

〈発表番号偶数〉掲示時間 28日 11:00~15:00(15:30までに撤収してください)

コアタイム 28日 13:00~14:00

ポスターパネルは幅900 mm、縦2,100 mmを予定しております。ポスターはパネル内に収まるサイズで準備ください。掲示用のピンは事務局で用意いたします。テープ類、接着剤は使用できませんのでご注意ください。

3. 参加登録

大会ホームページ (http://www.kuba.co.jp/jssscp2024) の大会参加申し込みフォームから 参加登録のうえ参加費決済を行ってください。

事前登録期限は7月18日(木)です。

7月18日以降、事前登録をしていただくことはできません。

- ・ 登録には受信可能なメールアドレスが必要です。
- ・ 登録後に送られる自動返信メールの内容に従い、参加費のお支払いをお願いいたします。

4. 参加登録費

参加者区分	事前登録 (支払) 7月18日 (木) まで	当日登録
正会員	5,000円	8,000円
非会員 (一般)	7,000円	10,000円
学生 (会員・非会員)	参加費無料	
賛助会員・団体会員 (所属の方)	参加費・要旨集無料	

・能登半島地震で被災された会員の皆さまにお見舞い申し上げます。本学会では、災害等によって甚大な被害を受けた会員に対して、会費や大会参加費の減免等を実施しております。免除を ご希望の場合は、以下のページをご確認いただき、申請書を学会事務局に提出してください。

https://www.jssscp.org/index.php/85-information/177-2017-04-24-06-23-12

- ・ご入金後のご返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ・学生資格で参加する方には、登録後に確認させていただく場合があります。
- ・ すべての参加登録者が電子版要旨集 (PDF) をダウンロードできます。
- ・冊子体要旨集(印刷物)の代金は3,000円(税込)となります。ご希望の方は、参加申込フォームにて「冊子体要旨集希望」を選択のうえ、7月18日(木)までに事前登録費と合わせて代金をお支払いください。なお、お渡しは会場が基本となります。送付をご希望の場合は、別途送料を頂戴いたします。

5. 大 会

日 時:2024年7月27日(土)・28日(日)

会 場:青山学院大学青山キャンパス 17号館 (東京都渋谷区渋谷4-4-25)

6.総 会

日 時:2024年7月28日(日)12:00~12:50

会 場:第1会場

7. 懇親会

日 時:2024年7月27日(土)18:30

会 場:國學院大學 有栖川宮記念ホール (東京都渋谷区東4-10-28 若木タワー18階)

※青山学院大学正門から國學院大學正門までは徒歩10分程度。当日は各所に係員を配置し、 ご案内いたします。

参加費:大人(会員)6,000円/大人(非会員)7,000円/学生4,000円

- ・懇親会の参加をご希望の方は、参加申込フォームにて該当の参加区分を選択のうえ、7月18日 (木)までに事前登録費と合わせて代金をお支払いください。
- ・ 懇親会のご参加は先着順に受け付けます。定員に達した場合は早期に申込受付を終了することが ございます。

8. ワーキンググループ会議

口頭発表、ポスター発表の枠組みに加えて、テーマ別に会員が自由に討議できるイベントです。お申し込みいただいたグループを下記のとおりご紹介します。

7月27日(土)

第1会場 15:30~16:20

トレハロース法実践研究会

企画者:伊藤幸司、小林啓、澤田正明

内容:トレハロース法の適応範囲は木製遺物から木鉄複合材遺物、内陸遺跡出土遺物から水中遺跡出土遺物と広がり、現在は鉄製遺物の適用を進めている。本WGでは鉄製遺物の実施事例の検討と想定する保存処理手法を紹介する。

第1会場 16:20~17:10

文化財防災ワーキンググループ

企画者:片岡太郎、日髙真吾、建石徹

内 容: 本WGにおいては、令和6年に発生した能登半島地震等による文化財の被害状況を検討 し、今後の日本文化財科学会が担うべき文化財防災の役割に関する課題と展望を検討いた します。

第2会場 15:30~16:20

酸素同位体比年輪年代法の成果と課題についてのワーキンググループ

企画者: 箱﨑真隆、佐野雅規、坂本稔、中塚武

内 容:酸素同位体比年輪年代法の実用化から10年が経過した。同法は多数の文化財に年代を与 え、高解像度気候復元も実現した。一方、次世代への継承という課題も見えている。この WGでは同法の諸成果と課題について議論する。

第2会場 16:20~17:10

文化財科学への放射光応用推進ワーキンググループ

企画者:田中真奈子、阿部善也、田端正明、上椙英之、小倉頌子

内容:放射光の文化財科学への応用を積極的に推進するため、最新の分析技術・解析手法のノウハウや、文化財分野における研究成果を放射光利用者および利用希望者に提供し、議論や情報交換を行う。放射光利用申請に役立つアドバイスも行う。SPring-8の大規模なアップグレード(「SPring-8-II」)計画の具体的な内容についても共有し、放射光利用者から要望を伺う機会とする。

7月28日(日)

第1会場 9:00~9:50

科学調査の倫理観ワーキンググループ

企画者:大西智洋、沓名貴彦、鳥越俊行、比佐陽一郎、松井敏也

内 容:第3回目の開催となります。文化財の破壊、非破壊調査は判断基準が明確でない部分もある。また、調査時の手続きや調査資料(試料)のその後の管理や取扱いというのは表に出ることはほとんど無い。様々な立場の研究者が議論し適切な文化財調査の方法について分野や世代間の認識のすり合わせを図る。

第1会場 9:50~10:40

石造物WG・東アジア文化遺産WG合同会議

企画者: 脇谷草一郎、髙妻洋成、髙取伸光、今津節生

内 容:石造物の保存の課題について、広く討論する。東アジア文化遺産WGとの合同会議とし、 昨年度北海道で開催された東アジア文化遺産保存国際会議の開催報告と次回中国開催の同 会議についても意見交換を行なう。

第2会場 9:00~9:50

彩色材料分析ワーキンググループ

企画者:北野信彦、谷口陽子、青木智史、中村力也、降幡順子

内 容:本WGは彩色材料分析に焦点を絞り、様々な科学調査の結果を議論することで、解釈や課題等の情報共有を行い、彩色材料調査に反映させていきたいと考えています。今年は「真鍮泥・箔」をテーマとして開催いたします。

第2会場 9:50~10:40

第8回土器科学分析WG

企画者:宮田佳樹、西田泰民、村本周三、福井淳一、宮内信雄、小澤仁嗣、堀内晶子、吉田邦夫 内 容:土器残存脂質、安定同位体、14C年代測定(IntCal20)、さらに、圧痕、X線、CTなどを用 いた科学分析技術を解説し、手法の共有化を図り、課題や結果の解釈に関する問題点を明 らかにしたいと思います。

9. 企業セミナー、機器・商品紹介

企業主体で機器の紹介、デモやプレゼンを実施していただくセミナーです。企業セミナーは、27日(土)の昼休みに実施予定です。詳細は、大会HPにてご案内いたします。

[企業セミナー]

大塚オーミ陶業株式会社

[機器・商品紹介]

光明理化学工業株式会社、株式会社ハイロックス、株式会社パレット/日本ヴィジョン・エンジニアリング株式会社、株式会社エス・ティ・ジャパン、コメットテクノロジーズ・ジャパン株式会社、富士シリシア化学株式会社、ジャパンマシナリー株式会社、国立文化財機構文化財防災センター、OMデジタルソリューションズ株式会社、アイクォーク株式会社、丸紅情報システムズ株式会社、株式会社三ツワフロンテック、株式会社パレオ・ラボ、株式会社ウインディーネットワーク

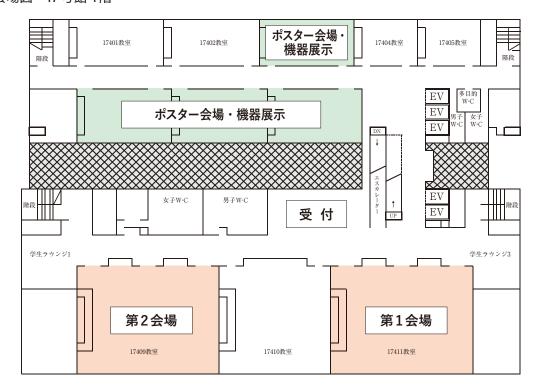
(申込順)

10. 会場案内

青山学院大学青山キャンパス



会場図 17号館4階



日本文化財科学会第41回大会実行委員会

委 員 長:小林和幸(青山学院大学文学部長)

事務局長:菅頭明日香(青山学院大学)

実行委員:青木智史(奈良教育大学)、秋山純子(東京文化財研究所)、阿部昭典(千葉大学)、岩

井浩人 (青山学院大学)、植月学 (帝京大学)、片岡太郎 (弘前大学)、上條信彦 (弘前大学)、工藤雄一郎 (学習院女子大学)、合田恵美子 (東京都埋蔵文化財センター)、新免歳靖 (東京学芸大学)、大工原豊 (國學院大學栃木短期大学)、建石徹 (皇居三の丸尚蔵館・文化財防災センター)、千葉毅 (文化財防災センター)、冨井眞 (大正大学)、永瀬史人 (新潟県立歴史博物館)、日髙真吾 (国立民族学博物館)、松井敏也 (筑波大

学)、三浦麻衣子(山梨文化財研究所)、山根洋子(港区立郷土歴史館) (50音順)

【問い合わせ先】

日本文化財科学会第41回大会実行委員会事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 6F

(株) クバプロ内

E-mail: jssscp2024@kuba.jp

Tel: 03-3238-1689

開催当日は、携帯電話090-5777-8763までご連絡ください。